



「眼で見える物・見えない物」

先日の出来事なのですが、子どもをベビーカーに乗せて買い物に行った時の話です。買い物を終えてエレベーターで駐車場まで行こうとしたのですが、中途半端な階から乗ろうとした為か、ドアが開くと人が複数名乗っており私たちが乗り込むスペースはありませんでした。子どもは少しぐずり始めていたのですが、乗っている人たちに無言で見送られる現象が3回続いたので、ベビーカーと子どもを抱えて階段を登ろうかと考えていた時に、開いたエレベーターの中にいた小学校高学年くらいの男の子が「お母さん、ほら、階段で行くよ」と、一緒にいた母親と兄弟に声を掛けてスペースを譲ってくれました。彼のさり気ない言葉と行動に関心をしながら「ありがとう」と言うと、私に軽く会釈をしながら子どもに手を振っていました。

日本において障害者手帳（身体・療育・精神）の所持者はおよそ559万人おり、その内訳としては、身体障害者手帳が約428万人、療育手帳が約96万人、精神障害者保健福祉手帳が約84万人となっています。生活に様々な困難さを抱えている方は手帳ベースで考えると、日本全国で4.4%（約25人に1人）いる計算になります。しかし、その方の困難さの全てが目に見えるわけではないので、先日の私の様に気が付いてもらえて配慮をしてもらえるとは限りませんし、エレベーターに乗っている人の中にも、見た目ではわからない様々な事情を抱えている人もいたかもしれません。また、この数字に関しては手帳を所有している方の統計になるので、潜在的にはもっと多いかと思われれます。

先日も、感覚過敏の中学生が考えたグッズを販売しているサイトを見ていて、当事者が抱える苦悩や当事者だからこそ出てくるアイデアを見て、私自身もまだまだ知らない事や分からない事がたくさんあり、日々勉強をしなければと感じています。

嵯峨憲司

参照 内閣府 令和元年版障害者白書

<https://www8.cao.go.jp/shougai/whitepaper/r01hakusho/zenbun/index-w.html>

感覚過敏研究所

<https://kabin.life/>

株式会社メルフィス

狭山市富士見2丁目22番32号サンヴェール富士見201

通所児童課mail:kids-day@melphis.co.jp

ブログも随時更新中! ブログではイベントやちょっとした出来事に乗せています。

検索キーワードは

メルフィスの小窓

です。是非ご観覧下さい(^o^)